

平成18年度実績評価事務事業進行管理表

事務事業名	文化会館事業運営事業				財務会計上の位置付け	会計	款	項	目	細目	細々目	19予算額(千円)
部等名	教育委員会	課等名	文化会館		包含する細々目	1	10	5	7	11	1	451
政策	2 地育力によるこころ豊かな人づくり											
施策	27 文化芸術の振興											
実施区分	継続	会計	一般会計	環境調整会議								
		事業期間	年度～	年度	関連計画 条例等							

【Do】(1)この事務事業は次の目的を達成することを目指します。

目的の記述	対象(人や物、自然資源など)	対象の大きさを表す対象指標名と単位	対象指標の数値			
	市民		現状又は19年度見込	23年度又は終了年度	23年度以前に終了は終了年度とする	
			現状又は19年度見込	23年度又は終了年度		
	意図(成果は何か、対象をどうかえるか)	成果達成度を表す成果指標名と算定式・単位	成果指標の数値(実績・目標)			
	文化活動を支援する		18目標	最終目標		
			18実績	19目標		↑
		23目標	23実績		最終目標達成年度	
		18目標	最終目標			
		18実績	19目標		↑	
		23目標	23実績		最終目標達成年度	

(2)意図を達成するために以下のことを取り組みます。

手段の記述	事業の全体概要(補足説明)	具体的活動内容(やり方、手順、詳細)	活動量を表す名称・単位	活動量の値
	文化会館の運営事務経費(ソフト事業) <参考>細々目名:文化会館事業費	伊那谷文化芸術祭の運営における印刷用紙、インクなどを消耗品の購入、通知発送費の一部を負担することにより、運営の補助をおこなうことができ、盛大に開催することができた。 実施日:11月5、12、19、23日 出演団体数:91団体 約2,220名 観客数:10,852名 コンサートア・ラ・カルト事業の印刷費を負担することにより、低廉なチケット価格を設定することが出来、年3回の事業をおこなうことができた。 実施日:5月21日、9月24日、12月23日	18年度の実績	
		伊那谷文化芸術祭、コンサートア・ラ・カルトにより多く出演してもらえよう、運営にかかる経費の一部を負担する。	19年度計画	

<金額の単位:千円>		18決算額(見込)	19予算額(当初)
事業費	国庫支出金		
	特定財源		
	起債		
	その他	0	0
	一般財源	430	451
事業費計(A)		430	451
人件費	正規職員所要時間	18年度	19年度
	臨時職員等所要時間		
	人件費計(B)	0	0
	トータルコストA+B	430	451

特定財源内訳や補足事項
一般財源は、枠配分額(475,000円)から文化会館維持管理事業への組み替え分(旅費24,000円)を減額。

(3)この事業目的の達成は、次の上位(施策や主体の役割)目的の達成に結びつきます。

目的の記述	結果 この事務事業の施策(基本事業)の目的	上位成果指標(施策又はムトス指標)と単位	上位成果指標の数値			
			現状値	19実績		
			20実績	21実績		
			22実績	23目標		
			現状値	19実績		
			20実績	21実績		
		22実績	23目標			

この事業を開始したきっかけ	事業を取り巻く状況の変化	事業に対する市民や議会の意見

【See】18年度の振り返り

目的 妥当性 評価	この事業の意図の達成が、結果(上位目的)に結びついていますか？	(評価)	(その理由)	有効性 評価	成果をさらに向上させる余地はありますか？	(評価)	(その理由)
	対象の見直し、拡大、縮小の必要性はありますか？	(評価)	(その理由)		廃止・休止した場合の影響はありますか？	(評価)	(その理由)
	意図の見直しの必要性はありますか？	(評価)	(その理由)		他に類似事業はありますか。また統合の可能性はありますか(市以外の取組も含む)	(評価)	(類似事業名、理由)
	市が関与する必要性はありますか？(市が税金を投入すべき事業ですか)	(評価)	(その理由)		効率性 評価	成果を下げずに、事業費や人件費の削減は可能ですか？	(評価)
				公平性 評価	受益者は誰ですか？また、負担の是非、程度は妥当ですか？	(評価)	(受益者とその理由)

【Plan】改革改善

今後の事業の方向性	何を、いつまでにどうするのかの改革改善案
<input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的見直し <input type="checkbox"/> 別事業に統合 <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 実施年度 <input type="text"/> 具体化	できるだけコストを抑えるなかで、継続的な事業展開が出来るようにする。
上記の改革改善案を実施する際、想定される課題とその克服方法	

【補足事項環境側面】

(1) 環境影響評価の必要性判断	(2) 必要性な場合の実施事由
(3) どのような点に配慮し事業に取り組みましたか？	

【指摘事項】

施策マネジメント会議	
施策評価会議	
第5次基本構想基本計画推進委員会	